

## 1 返り点(応用)その1 &lt;書き下し文・意味&gt;

- (1) **いっけんにしかず** 百聞は一見に如かず (百回聞くことは一回見ることに及ばない)
- (2) **ひとをあげず** 君子は言を以て人を挙げず (君子は言葉だけで人を用いたりしない)
- (3) **そのけんみづにおつ** 其の剣水に墮つ (その剣が水に落ちた)
- (4) **つげざるべからず** 語げざるべからず (告げなくてはならない)
- (5) **じんじをつくして** 人事を尽くして天命を待つ (人間の能力でできる限りのことをしたので、その結果は天の意思に任せる)

## 2 返り点(応用)その2

- (6) **びでんをかはず** 児孫の為に美田を買はず (子孫たちのために大きな財産を残さない)
- (7) **よういくするにあり** 学問の道は、身体を鍛錬し精神を養育するに在り (学問の道は、身体を鍛え、精神を育てることである)
- (8) **つかひするをおくる** 元二の安西に使ひするを送る (元二が安西に使者として旅立つのを見送る)
- (9) **せいをこうしにとふ** 王政を孔子に問ふ (王は政治について孔子に尋ねた)
- (10) **いうこくよりしゃうず** 雲は幽谷より生ず (雲は奥深い谷から生ずる)

## &lt;読み方のポイント&gt;

レ点と一二点の組み合わせ。二点で返った文字から、さらにレ点で返って読む。

一レ点の復習。まずレ点に従い、次に一点に従って読むことを示す。A[二]BC[一レ]Dの読み順は、BCDAとなる。

一二点の復習。一点の付いた字の後に、二点の付いた字へ返って読むことを示す。A[二]BC[一]の読み順は、BCAとなる。

レ点の応用。レ点を重ねた場合は、一番下の字から一字ずつ上に返って読む。A[レ]B[レ]Cの読み順は、CBAとなる。

一二点の復習。一点の付いた字の後に、二点の付いた字へ返って読むことを示す。A[二]BC[一]の読み順は、BCAとなる。

上下点の応用。中点がある場合は、上点・中点・下点の順に返って読む。A[下]B[二]CD[一]E[中]FG[上]の読み順は、CDBFGEAとなる。

上下点の応用。中点がある場合は、上点・中点・下点の順に返って読む。A[下]B[二]CD[一]E[中]FG[上]の読み順は、CDBFGEAとなる。

一二点の応用。三点がある場合は、一点・二点・三点の順に返って読む。A[三]BC[二]DE[一]の読み順は、BDECAとなる。

一二点の復習。一点の付いた字の後に、二点の付いた字へ返って読むことを示す。A[二]BC[一]の読み順は、BCAとなる。

一二点の復習。一点の付いた字の後に、二点の付いた字へ返って読むことを示す。A[二]BC[一]の読み順は、BCAとなる。



## 【アプリ版のご紹介】古文・漢文

古文・漢文を学習中の中学生、高校生必見！定期試験とセンター試験に頻出の「古文単語」「古典文法」「漢文」を、完全に無料で学べるアプリが登場！！



## 【オマケの一題】

中学社会 地理・歴史・公民

第二次護憲運動により、普通選挙法が制定された時の総理大臣は？

(A) 東条英機 (B) 桂太郎 (C) 加藤高明 (D) 吉田茂